



2016/8/24(水)・25(木)

甲賀市・湖南省方面での宿泊研修を実施しました!

「甲賀市・湖南省方面の医療と歴史・文化を学ぶ」と題し、8月24日(水)～25日(木)の夏季休暇期間を利用して、認定NPO法人滋賀医療人育成協力機構と協同で宿泊研修を実施しました。里親登録学生16名(医学生8名、看護学生8名)が参加し、総勢25名での研修となりました。

1日目 信楽焼きの窯元が並ぶ信楽町を見学、総合診療を特徴とした信楽中央病院、2班に分かれて甲南病院・水口病院を訪問
夜は、地域の先生方にご講演いただき、地域の方々との交流会を実施

2日目 湖南省と甲賀市甲南町を見学
甲賀・湖南地域の中核病院である公立甲賀病院、甲西町にある医療生協こうせい駅前診療所を訪問

滋賀医大

信楽町のまちなみ
(説明・見学)

甲賀市立信楽中央病院
(説明・見学)

甲南病院
(説明・見学)

交流会

善水寺・甲賀流忍術屋敷
(説明・見学)

公立甲賀病院
(説明・見学)

医療生協こうせい駅前診療所
(説明・見学)

国立病院機構紫香樂病院
(説明・見学)

地域で医療に携わる上で、地域の歴史・文化を知ることが、そこで生活する人々を理解することに繋がるため、非常に大事なことでであると教えていただきました。〈医学科第3学年〉

【第1部】『「信楽中央病院」の信楽地域における医療活動について』として甲賀市立信楽中央病院長 中島恭二氏から、『甲賀市の地域医療・保健・福祉』として甲賀市健康福祉部健康推進課長 西田 薫保健師からご講演をいただきました。
【第2部】訪問先の関係者や地域の方々、里親の先生に多数ご参加いただき、情報交換や交流の場となりました。

宿舎

近所の人々のつながりが固く親密であるからこそ、その人をよく知った上での医療が提供されているため、一人ひとりが納得いく医療を受けられるように感じました。〈看護学科第2学年〉

紫香樂病院



一部の学生が訪問しました。重度心身障害児(者)の診療の特徴などを伺いながら各病棟を見学させていただきました。

甲南病院

明るい雰囲気の内見をさせていただきました。懇談では、学生一人一人の感想や質問に丁寧に答えられました。

交流会

夜のホテルでの講演は勉強になりました。いろいろな方とも交流することができました。皆さんの滋賀に対する熱い思いが伝わってきました。〈看護学科第1学年〉

公立甲賀病院

院内をゆっくりと見学させていただき、研修医1年目の先輩医師や副看護部長を交えて質疑応答のお時間をいただきました。

医療生協こうせい

駅前診療所

地域に必要とされる診療所づくりを会員の皆さんと一緒にすすめてこられたお話や、会員代表の方から住民・患者としての医療生協とのかわりについて伺いました。

信楽中央病院・朝宮出張診療所



車で15分ほど行ったところにあり月2回の出張診療が行われている、朝宮出張診療所も見学させていただきました。

医師の先生方や薬剤師さん、保健師さん、看護師さんなど、多くの方とお話することができ、刺激になるとともに、非常に良い経験となりました。〈医学科第1学年〉

精神科の病院ということで、閉鎖的な病院をイメージしていましたが、水口病院は明るく開放的で、自分の中の精神科のイメージと全く違ったので驚きました。〈看護学科第1学年〉

善水寺・甲賀流忍術屋敷



初めて宿泊研修に参加したのですが一泊二日という短い間でも観光や病院見学が盛り込まれており、滋賀県の魅力・医療などを深く知ることが出来ました。〈看護学科第1学年〉

信楽町のまちなみ

信楽の町には青の焼き物が至るところにある。家々の生け垣は信楽焼きでつくられ、赤いゼラニウムが彩りを添えている。こんなふうに小さなところまで手の込んだ信楽の町並みは住む人たちが自分たちの町を愛している証拠だと思う。〈医学科第4学年〉

水口病院

診察室での注意点や工夫された病棟なども見せていただきました。質疑応答ではたくさんの質問がありました。

学生の感想より

研修の様子は里親HPにも詳しく掲載しています!!

地域里親学生支援のホームページ
(<http://satooya.shiga-med.ac.jp/>)をご覧ください!